

2018年7月13日

報道関係各位

中部学院大学
中部学院大学短期大学部

全国初 「農協」×「生協」×「学生」による連携事業

共同研究によるビジネスモデルの構築

中部学院大学（学長 古田善伯）ならびに同短期大学部（学長 片桐多恵子）と、めぐみの農業協同組合（代表理事組合長 山内 清久、以下 JA めぐみの）は 2015 年に連携協定を締結し、毎年さまざまなビジネスモデルを構築してきました。

今年度は、学生は 中立的立場から、生産者である JA めぐみのと、小売業を展開する 生活協同組合コープぎふ（理事長 大坪光樹、以下コープぎふ） をつなぎ、両者にとって Win-Win となる事業計画を提案する活動を行います。今回初めて、下記の日程で、JA めぐみの、コープぎふの各担当者と学生が一堂に会します。

大学生が、農協ならびに生協と一体となり、ビジネスモデル構築の共同研究を行うのは全国的にも前例のない取り組みです。今後、年度内に事業計画案をまとめる予定です。

これまでの取り組みとしては、経営学部 3、4 年の学生 15 名（安藤信雄教授 専門演習 [ゼミナール]）は仮想企業を立ち上げ、新規事業の計画や起業の研究を行ってきました。また、それぞれの現場を見学したり、聞き取りを行ったりしてきました。

記

【JA めぐみの・コープぎふ・中部学院大学生の新規事業研究 打ち合わせ会議】

- 日 時 2018（平成 30）年 7 月 18 日（水）13 時～15 時
13:00 あいさつ
13:05 JA めぐみの、コープぎふと学生との対談
14:00 学生の仮想企業(数社)から各協同組合へアイデアの提案
15:00 終了
- 場 所 中部学院大学 各務原キャンパス 大会議室
(各務原市那加甥田町 30-1 TEL : 058-375-3600)
- 参加者 めぐみの農業協同組合
生活協同組合コープぎふ
中部学院大学 経営学部 3、4 年の学生 15 名、教員 ほか

■ 今後のスケジュール

- 8月 本実験（フィールドワーク）
- 11月 専門家によるアドバイス
- 12月 ビジネスモデル発表会

【めぐみの農業協同組合】

〒501-3802 岐阜県関市若草通一丁目1番地 TEL：0575-23-5151
誕生年月日 2003（平成15）年4月1日
管内エリア 関市、美濃市、郡上市、美濃加茂市、可児市、加茂郡（坂祝町、富加町、川辺町、八百津町、七宗町、白川町、東白川村）、可児郡（御嵩町）

【生活協同組合コープぎふ】

〒509-0197 岐阜県各務原市鵜沼各務原町1-4-1 TEL：058-370-6888
設立 1999年3月21日（3生協の合併による）
出資金 41億7,770万円（2018.3.20現在）
組合員数 237,850人（2018.3.20現在）
総事業高 267.1億円（2017年度）
事業地域 岐阜県全域

【中部学院大学】

〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地 TEL：0575-24-2211
〒504-0837 岐阜県各務原市那加甥田町30-1 TEL：058-375-3600
大学院、大学4学部5学科、短期大学部2学科、通信教育部、留学生別科
・大学院＝人間福祉学研究科
・大学＝人間福祉学部 人間福祉学科 / 同通信教育部
教育学部 子ども教育学科
看護リハビリテーション学部 理学療法学科、同看護学科
スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科
経営学部 経営学科（2017年度募集停止）
・短期大学部＝幼児教育学科、社会福祉学科

以上

（本件に関するお問い合わせ先）

中部学院大学 経営学部（担当：安藤 信雄 教授）携帯：090-2334-1955
TEL：058-375-3600（各務原キャンパス）Mail：chiiki@chubu-gu.ac.jp